

## ●「CO・OP共済2019ワールドパラノルディックスキーワールドカップ札幌大会」の開催について

3月13日から17日まで、札幌では2年ぶり2回目の開催となる「CO・OP共済2019ワールドパラノルディックスキーワールドカップ札幌大会」が開催されます。

ワールドカップは、4年に1度のパラリンピック、2年に1度の世界選手権に次ぐ位置付けの、障がい者のトップアスリートが集う国際大会です。札幌大会は、フィンランド、スウェーデンに続く今シーズンの最終戦であり、総合優勝を決める大会となります。

札幌市は、同大会や大会期間中に開催するパラスポーツの体験・PRイベントなどを通じて、障がい者スポーツへの理解と関心を深め、共生社会の実現につなげていきたいと考えています。

### 1 競技種目

- ・バイアスロン（視覚障がい、立位、座位）
- ・クロスカントリースキー（視覚障がい、立位、座位）

### 2 日程・スケジュール

日 程	内 容
3月12日（火）	9：00～ 公式練習
13日（水）	10：00～ 競技開始式 10：20～ バイアスロン（ミドル） 女子 座位 10.0km／立位・視覚障がい 10.0km 男子 座位 12.5km／立位・視覚障がい 12.5km
14日（木）	10：00～ バイアスロン（スプリント） 女子 座位 6.0km／立位・視覚障がい 6.0km 男子 座位 7.5km／立位・視覚障がい 7.5km
15日（金）	9：00～ 公式練習
16日（土）	10：00～ クロスカントリー（ミドル） 女子 座位 5.0km／立位・視覚障がい 7.5km 男子 座位 7.5km／立位・視覚障がい 10.0km
17日（日）	10：00～ クロスカントリー（ショート） 女子 座位 2.5km／立位・視覚障がい 2.5km 男子 座位 5.0km／立位・視覚障がい 5.0km 15：30～ 年間総合表彰式

※競技の終了予定時刻はいずれも正午ごろを予定

### 3 会場・入場料

#### (1) 会場

西岡バイアスロン競技場（豊平区西岡）

#### ① 無料シャトルバスの運行

地下鉄南北線真駒内駅からの無料シャトルバスを3月13日（水）～14日（木）、16日（土）～17日（日）の8：00～15：00※までの間、15分おきに運行。さらに、障がいのある観戦者の介助など、来場者をサポートするスタッフを駐車場に配置。

※ 最終便出発時間（競技場発）

#### ② 臨時の無料駐車場の設置

会場近隣（南区真駒内634）に臨時の無料駐車場を設置。駐車場から会場までの無料輸送バスも随時運行。

#### (2) 入場料

無料

#### 4 参加国数・参加者数

13カ国、141人（選手65人、スタッフ76人）

2月19日現在

	国名	選手数	スタッフ数	合計
1	アメリカ	4人	5人	9人
2	イタリア	3人	4人	7人
3	ウクライナ	17人	18人	35人
4	カナダ	7人	9人	16人
5	韓国	4人	6人	10人
6	ジョージア	1人	3人	4人
7	スウェーデン	2人	4人	6人
8	ドイツ	4人	7人	11人
9	日本	11人	10人	21人
10	ノルウェー	6人	5人	11人
11	フランス	3人	2人	5人
12	ポーランド	1人	2人	3人
13	モンゴル	2人	1人	3人
	合計	65人	76人	141人

#### 5 式典

##### (1) 競技開始式

日時：3月13日（水）10：00～

会場：西岡バイアスロン競技場

参加者：秋元市長、日本障害者スキー連盟役員、観戦者など

内容：秋元市長のあいさつのほか、太鼓演奏が行われる。

##### (2) 年間総合表彰式

日時：3月17日（日）15：30～

会場：チ・カ・ホ「北3条交差点広場」

参加者：秋元市長、椎名 茂・日本障害者スキー連盟会長、表彰対象選手など

内容：ワールドカップ2018-2019シーズンの年間総合チャンピオンをWPNS（世界パラノルディックスキー連盟）が表彰する。

※札幌大会の表彰式は競技日ごとに西岡バイアスロン競技場で実施

#### 6 関連イベント等

##### (1) パラアスリートと一緒に滑るクロスカントリースキー・バイアスロンチャレンジ

日時：3月16日（土）13：00～14：00

会場：西岡バイアスロン競技場

内容：大会で使用したコースにおいて、障がいの有無に関わらず、パラアスリートと一緒に、クロスカントリースキーのファンランやバイアスロンのレーザー銃を楽しむことができる。

対象：小学生以上100人程度（多数時抽選）

申込方法：2月28日（木）までに札幌市コールセンター（電話：222-4894）またはWEB(<https://www.city.sapporo.jp/callcenter/uketsuke/2019-03-16-xc-biathlon-taikenkai.html>)で申し込み。

##### (2) チ・カ・ホPRイベント

日時：3月12日（火）～17日（日）10：00～19：00

会場：チ・カ・ホ「北3条交差点広場」

内容：バイアスロンのレーザー銃やパラスポーツ（ボッチャ等）の体験ブースの設置、大会ポスター等の掲示による大会PRを行う。

### (3) 大会運営スタッフ・出場選手の学校訪問

大会運営スタッフや大会に出場する選手が大会前に市内の支援学校を訪問し、スタッフや選手の視点から見た観戦のポイントやパラアスリートの魅力などを紹介するほか、ローラーシットスキー体験などの事前交流を行う。

日時	場所	訪問者
2月25日(月) 9:55~10:45	みなみの杜高等支援学校 (南区真駒内上町4丁目7)	・大会運営スタッフ
3月4日(月) 13:15~15:00	北海道札幌視覚支援学校 (中央区南14条西12丁目1)	・佐藤 圭一選手(バイアスロン・クロスカントリー) ・阿部 友里香選手(バイアスロン・クロスカントリー) ・大会運営スタッフ
3月6日(水) 13:10~13:50	豊明高等支援学校 (北区西茨戸4条1丁目1)	・大会運営スタッフ

### (4) 大会情報

大会公式ホームページ (<http://japanteam.jp/wc2019/index.html>) や公式フェイスブック (<https://www.facebook.com/paranordicwcsapporo/>) にて、大会概要や試合結果、参加選手の意気込みなどについて掲載。

## 7 取材について

競技や式典、関連イベントを取材される場合は、3月7日までにCO・OP 共済 2019 ワールドパラノルディックスキーワールドカップ札幌大会広報事務局(電話:03-3248-2006、ファクス:03-5550-8510、メール:media\_ns@jps-ski.com)に申し込み願います。

## 8 運営

### (1) 主催

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

### (2) 主管

2019 ワールドパラノルディックスキーワールドカップ札幌大会実行委員会

(構成: 特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟、札幌市、北海道バイアスロン連盟、公益財団法人札幌スキー連盟、一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団、札幌商工会議所、株式会社北海道新聞社)

### (3) ボランティア

札幌大学、道都大学、コープさっぽろ、札幌市障がい者スポーツ指導者協議会、スマイルサポーターズ\*等から約160人が参加し、大会運営補助を行う。

\*各種スポーツイベントにおける大会運営のサポートやおもてなしなどを行うスポーツボランティア。現在、約900人の登録がある。事務局はさっぽろグローバルスポーツコミッション (<http://www.sapporosport.org/volunteers/>) が担っている。

### 【問い合わせ先】

スポーツ局招致推進部調整課(戦略誘致担当) 西村、中村  
電話:211-3042、ファクス:211-3048